

平成29年度「宇治市子ども・子育て支援事業計画」の  
内部評価結果に対する各委員からのご意見等について

## 意見① 回答作成主担当課 文化自治振興課

具体的施策	地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民文化芸術祭、子ども手づくり文化祭</li> <li>・ 合唱団活動</li> </ul>		
担当課	文化自治振興課	資料ページ	101
委員意見			
<p>育友会・子ども会で担当しているクラフトに1,000人近い参加者のあることや、各小学校クラスを代表する夏休みの作品展にも多くの方が観覧に訪れることについて記載されていない。 また、評価についても、茶道連盟の協力だけでA評価とは考えられない。</p>			
回答と評価見直し			
<p>子ども手づくり文化祭において、連合育友会・子ども会連絡協議会の指導のもと、3種類のクラフト制作に延べ1,527人が参加し、各小学校から出展された夏休みの工作展示にも多くの方が観覧に訪れた。また、茶道連盟の協力により、茶道を学んでいる児童が希望者170人に抹茶を振る舞った。 少年少女合唱団では、指導者と合唱団員が年間10回を超えるイベントに出演及び開催をした。</p>			

「平成29年度成果・実績」：見直し、「評価」：変更なし

## 意見② 回答作成主担当課 こども福祉課

具体的施策	地域で子育て支援ができる環境づくりの推進		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たな地域子育て支援拠点の開設検討</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	資料ページ	115
委員意見			
<p>前年度よりも評価AからBに下がっているが、評価理由では向上および努力した内容になっているため、評価に対する結果が矛盾している。他の事業内容の評価付けの中で、「目標には達していないことから評価B」もあれば、「成果があったため評価B」の両方があることから、統一性が望まれます。</p>			
回答と評価見直し			
<p>（回答）29年度については今後の子育て支援施策の展開を検討したものの、整備までは至らなかったため、評価としては前年度の「A」から「B」に下げました。 （評価理由）宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方策に基づき、東宇治地域において新たな地域子育て支援拠点開設を目指して具体的検討を行ったが、<u>整備までには至らなかった</u>ため。</p>			

「評価理由」：見直し、「評価」：変更なし